

2017年3月期 第2四半期 決算説明会

株式会社 **ダスキン**
2016年11月14日



本資料に関するご注意事項

- 本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し、目標、戦略等の将来に関する記述が含まれております。
- これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性及び今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績又は展開と大きく異なる可能性があります。
- セグメント利益の「調整額」には、従来通り「セグメント間取引消去」及び「全社費用」が含まれており、本資料においては「全社・消去」と表示しております。
- 前期（2016年3月期）より「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「当期（四半期）純利益」を「親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益」としておりますが、本資料上は「当期（四半期）純利益」と表記しております。

■ 決算概況

連結業績 ハイライト	5
売上高の状況	6
営業利益の状況	8
経常利益の状況	10
当期純利益の状況	12
連結貸借対照表の状況	14

■ セグメント毎の状況

セグメント別 ハイライト	16
主要事業の概況	
クリーン・ケアグループ	17
フードグループ	21
その他・全社	24
その他（海外）	25

■ 公表業績予想との比較

公表予想と実績との比較	27
-------------	----

■ 2017年3月期 通期業績予想

2017年3月期 通期業績予想	29
-----------------	----

■ 株主還元

配当	33
自社株買いと自社株消却	34

■ 現在の取り組み（中期経営方針2015進捗）

中期経営方針「浸透・徹底期」	36
中期経営方針	37
ミスタードーナツ新事業運営方針	38
「BIG APPLE」の子会社化	46
多様な人材の確保	47

■ ご参考

個別決算概況	49
セグメント別 事業構成	50
お客様売上高	51
ダストコントロール事業における 資源循環型ビジネスモデル	52

2017年3月期 第2四半期
決算概況

連結業績

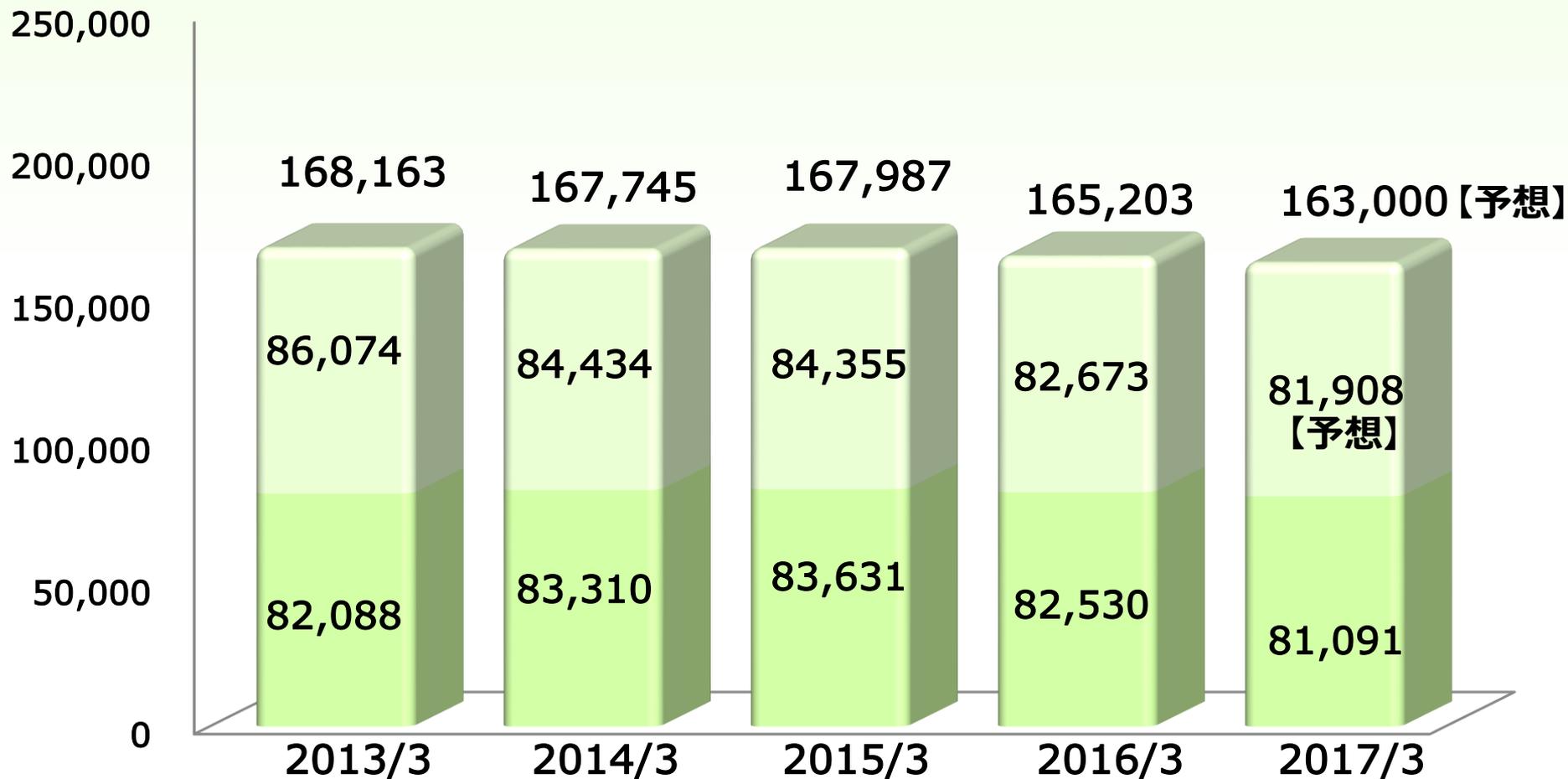
(単位：百万円)

	2016/3月期 2Q累計	2017/3月期 2Q累計	増減		(ご参考) 2016/3月期
			増減額	増減率(%)	
売上高	82,530	81,091	▲1,438	▲1.7	165,203
営業利益	2,681	2,514	▲166	▲6.2	5,372
(売上高営業利益率)	(3.2%)	(3.1%)	(▲0.1)	—	(3.3%)
経常利益	3,432	3,406	▲26	▲0.8	6,707
(売上高経常利益率)	(4.2%)	(4.2%)	(+0.0)	—	(4.1%)
当期(四半期)純利益	1,962	2,105	+143	+7.3	2,983
(売上高当期純利益率)	(2.4%)	(2.6%)	(+0.2)	—	(1.8%)

連結売上高の推移

■ 下半期
■ 上半期

(単位：百万円)



連結売上高

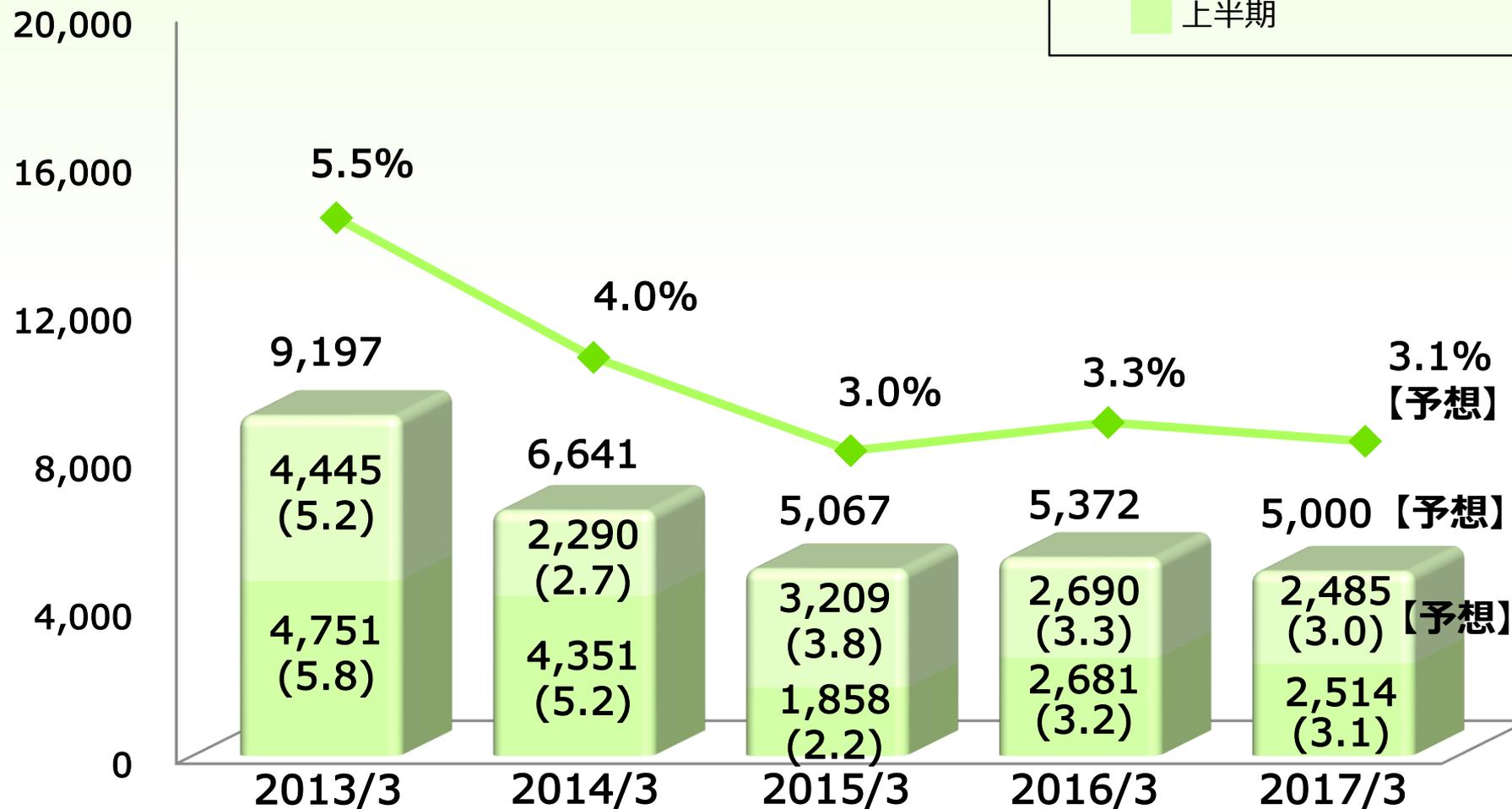
810億91百万円 前年同期比 ▲14億38百万円(▲1.7%)

(単位：百万円)

セグメント毎の売上高	2016/3月期 2Q累計	2017/3月期 2Q累計	前年同期比増減	
			増減額	増減率
クリーン・ケアグループ	55,007	55,221	+214	+0.4%
フードグループ	22,118	20,285	▲1,833	▲8.3%
その他	5,404	5,584	+180	+3.3%
連結合計	82,530	81,091	▲1,438	▲1.7%

連結営業利益 (率) の推移

(単位：百万円)



連結営業利益

25億14百万円 前年同期比 ▲1億66百万円(▲6.2%)

◀ 変動の主要因 ▶

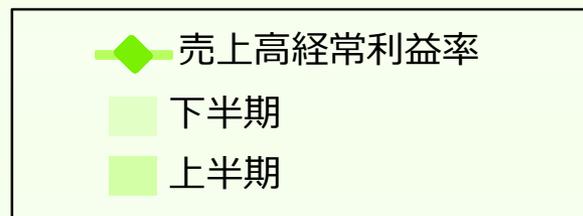
- クリーン・ケアグループ . . . スタイルクリーナー、マット等投入減少
 フードグループ . . . ドーナツ減収影響及び配送費増加、原価率は改善
 その他 . . . 前年同期の海外子会社未達取引修正

※ すべてのセグメントで退職給付費用が増加（増加額合計 6億円）

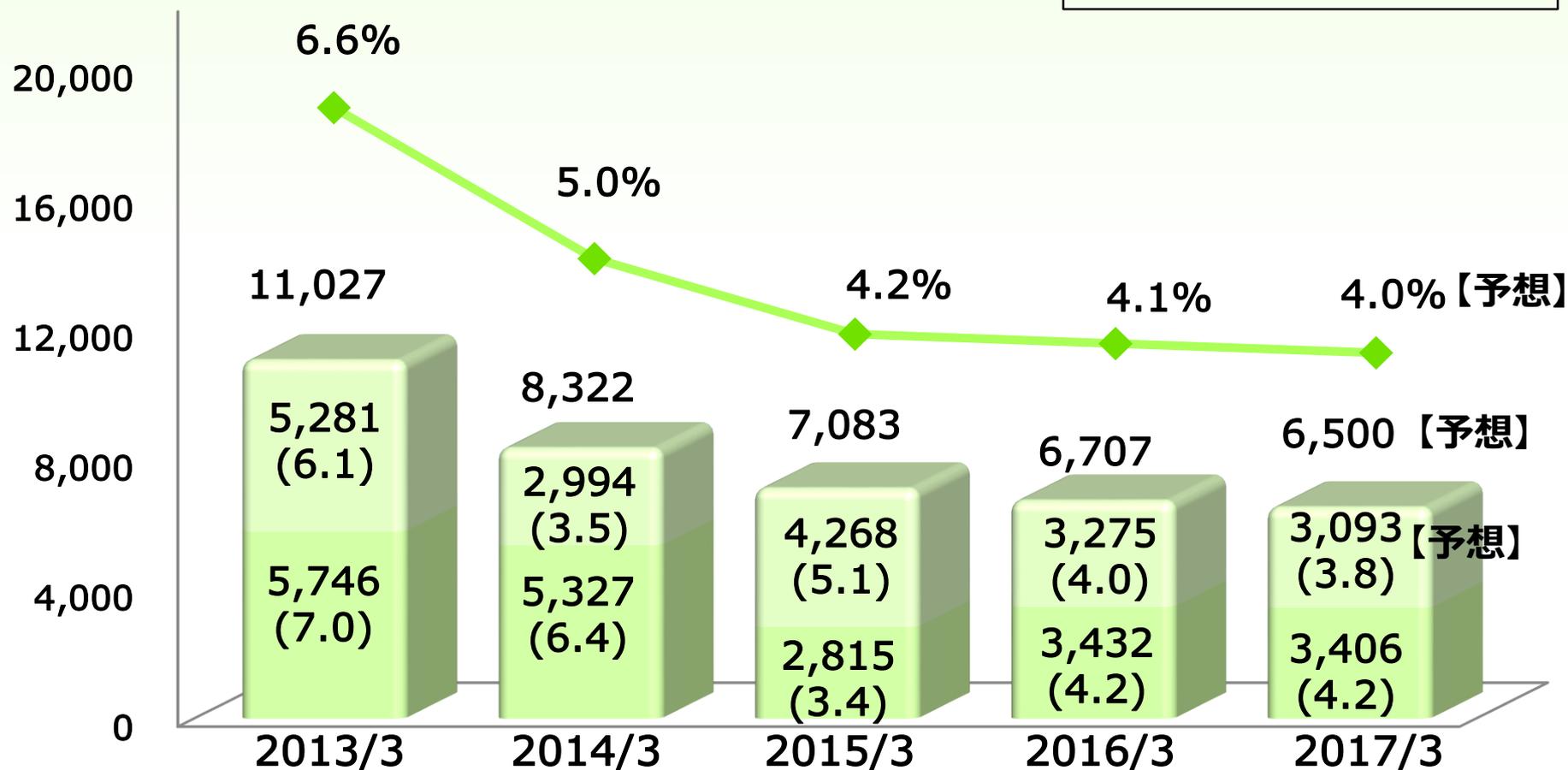
(単位：百万円)

セグメント毎の営業利益	2016/3月期	2017/3月期	前年同期比増減	
	2Q (営業利益率)	2Q (営業利益率)		増減率
クリーン・ケアグループ	6,084 (11.1%)	6,360 (11.5%)	+276	+4.5% (+0.4)
フードグループ	▲377 (▲1.7%)	▲565 (▲2.8%)	▲188	— (▲1.1)
その他	▲5 (▲0.1%)	143 (2.6%)	+148	— (+2.7)
全社・消去	▲3,020	▲3,423	▲402	—
連結合計	2,681 (3.2%)	2,514 (3.1%)	▲166	▲6.2 (▲0.1)

連結経常利益 (率) の推移



(単位：百万円)



連結経常利益

34億6百万円 前年同期比 ▲26百万円(▲0.8%)

《 主な増減要因 》

① 営業利益 ▲2億円

② 営業外損益 +1億円

➢ 受取利息減少 ▲1億円

➢ 雑収入の増加 +2億円

➢ その他 +0億円

持分法投資損益 +0.4億円

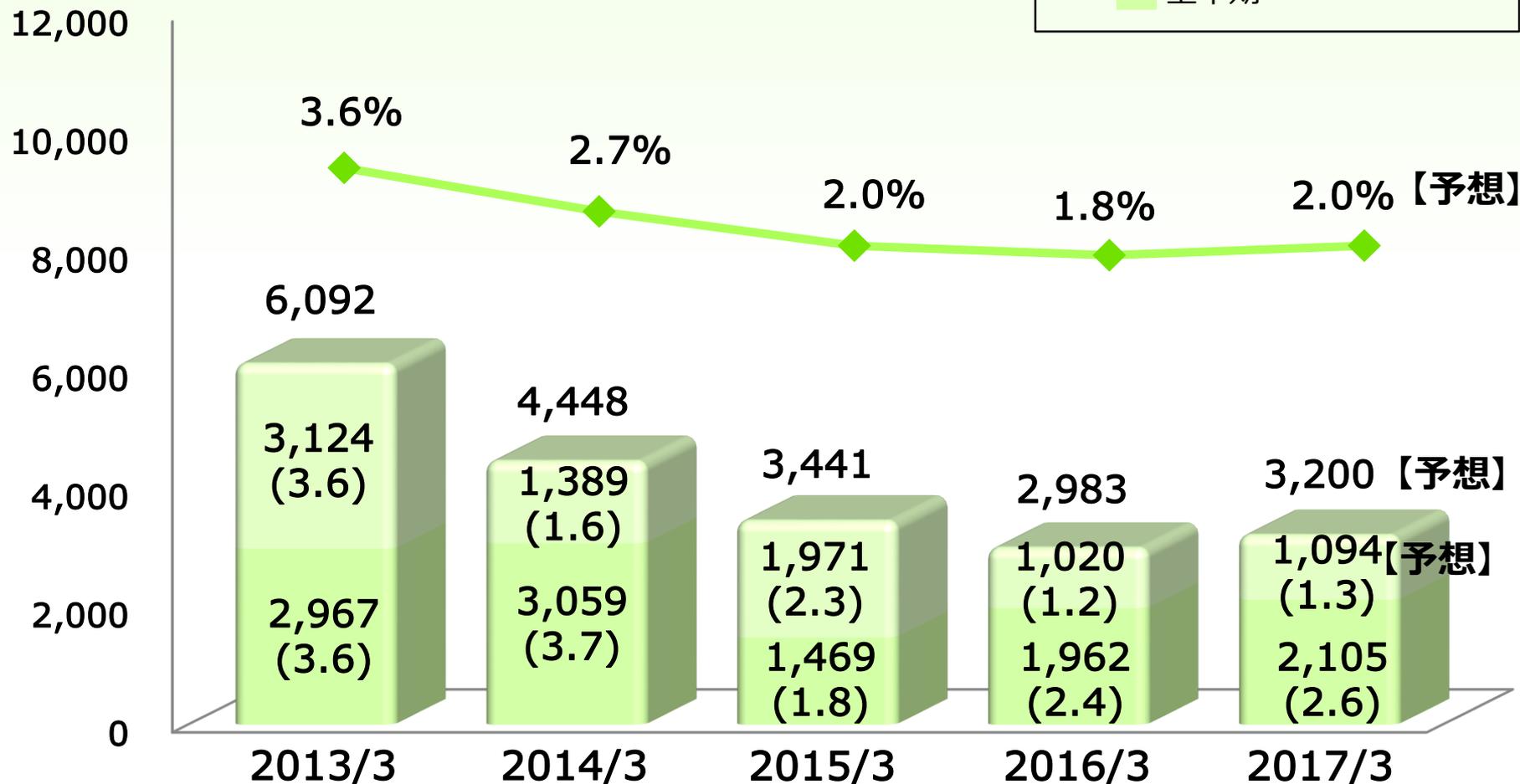
為替差損増加 ▲0.4億円

自己株式取得費用減少 +0.4億円

増益要因を+、減益要因を▲で表示

連結当期純利益 (率) の推移

(単位：百万円)



連結当期（四半期）純利益

21億5百万円 前年同期比 +1億43百万円(+7.3%)

《 主な増減要因 》

① 経常利益 ▲0億円

② 特別損益 +1.5億円

- 災害損失 ▲1.5億円
熊本地震 支援費用を計上
- 関係会社清算損の減少 +1億円
ミスタードーナツ韓国清算損減少
- 固定資産廃棄損の減少 +1億円
- 減損損失の減少 +1億円

③ 税金費用等 ▲0.1億円 (費用の減少)

- 税引前利益増加に伴うもの +0.4億円
- その他 ▲0.5億円

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2016/3月末	2016/9月末	増減	主な増減要因
流動資産	63,260	61,041	▲2,218	「現金及び預金」 +7億円 「受取手形及び売掛金」 ▲7億円 「有価証券」 ▲43億円 「商品及び製品」 +1億円 「その他」 +21億円
有形・無形固定資産	60,303	59,639	▲663	「建物及び構築物」(純額) ▲2億円 「無形固定資産」 ▲4億円
投資その他の資産	66,758	65,469	▲1,289	「投資有価証券」 ▲16億円 「繰延税金資産」 +6億円
資産合計	190,322	186,150	▲4,171	—
流動・固定負債	46,673	44,280	▲2,393	「支払手形及び買掛金」 ▲8億円 「未払法人税等」 +9億円 「未払金」 ▲16億円 「レンタル品預り保証金」 ▲2億円 「その他流動負債」 ▲5億円 「退職給付に係る負債」 ▲1億円
純資産	143,648	141,870	▲1,778	「利益剰余金」 +10億円 「自己株式」 ▲16億円 「その他有価証券評価差額金」 ▲14億円 「退職給付に係る調整累計額」 +5億円
負債・純資産合計	190,322	186,150	▲4,171	—
有利子負債	20	27	+7	

セグメント毎の状況

(単位：百万円)

		2016/3月期		2016/3月期 2Q累計		2017/3月期 2Q累計		増減	
		営業利益率 (%)		営業利益率 (%)		営業利益率 (%)		増減率 (%)	
クリーン・ケア グループ	売上高	110,191	—	55,007	—	55,221	—	+214	+0.4
	営業利益	13,001	11.8	6,084	11.1	6,360	11.5	+276	+4.5
フード グループ	売上高	44,007	—	22,118	—	20,285	—	▲1,833	▲8.3
	営業利益	▲1,469	▲3.3	▲377	▲1.7	▲565	▲2.8	▲188	—
その他	売上高	11,004	—	5,404	—	5,584	—	+180	+3.3
	営業利益	▲202	▲1.8	▲5	▲0.1	143	2.6	+148	—
全社・消去	営業利益	▲5,957	—	▲3,020	—	▲3,423	—	▲402	—
連結	売上高	165,203	—	82,530	—	81,091	—	▲1,438	▲1.7
	営業利益	5,372	3.3	2,681	3.2	2,514	3.1	▲166	▲6.2

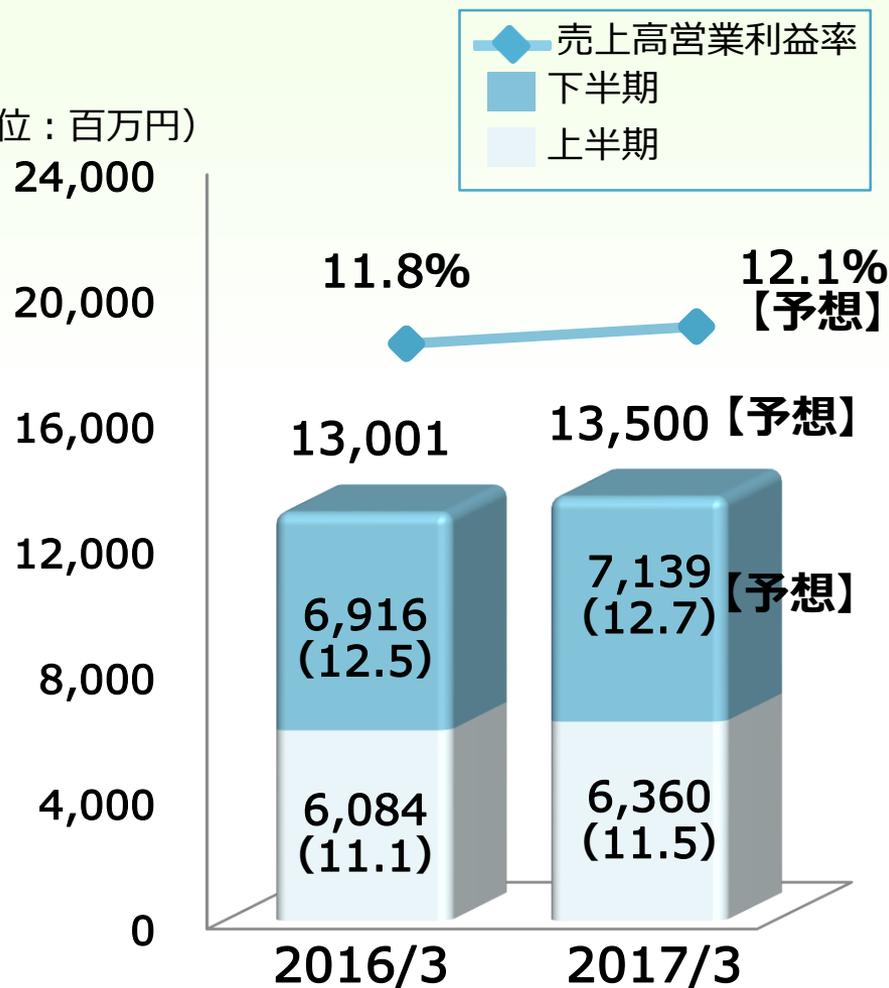
売上高

営業利益

(単位：百万円)



(単位：百万円)



売上高

(単位：百万円)	前2Q	当2Q	増減額	率(%)
セグメント売上	55,007	55,221	+214	+0.4

家庭市場

- 主力であるモップ商品売上は、全体としては減少するも、「おそうじベーシック3」は順調
 - ダストコントロール商品（全体）の増減率 ▲1.9%（1Q：▲3.2%、2Q：▲0.5%）
 - モップ商品（全体）の増減率 ▲0.6%（1Q：▲1.1%、2Q：▲0.1%）
 - ・ベーシック3（LaLa、shushu、スタイルクリナー個別売上も含む） +8.2%
 - ・その他のモップ商品 ▲6.3%
 - ・ロボットクリーナーSiRo（9月 レンタル開始） 94百万円（単月売上）
 - ふとん丸洗い宅配サービス +40.5%（1Q：+75.0%、2Q：+29.5%）
 - 台所用スポンジ ▲38.9%（1Q：▲43.3%、2Q：▲34.5%）
- 役務提供サービスは依然好調。エアコンクリーニングの伸びが大きい。
 - お客様売上高合計 +4.7%
 - ・ハウスクリーニング（サービスマスター） +7.7%
（エアコンクリーニング +12.0%）
 - ・家事代行等（メリーメイド） +1.9%
 - ・シロアリ防除等（ターミニックス） +1.5%
 - ・庭木お手入れサービス（トウルグリーン） +5.0%
- 介護関連用品のレンタル（レントオール事業）は依然好調
 - レントオール
 - ・介護用品レンタル（ヘルスレント）お客様売上高 +8.6%

売上高

(単位：百万円)	前2Q	当2Q	増減額	率(%)
セグメント売上	55,007	55,221	+214	+0.4

事業所市場

●主力であるマット商品売上は減少するも、ダストコントロール商品全体ではプラスに

- ダストコントロール商品（全体）の増減率 +0.6% (1Q: +0.3%、2Q: +0.8%)
- マット商品（全体）の増減率 ▲0.2% (1Q: ▲0.3%、2Q: ▲0.2%)
 - ・うす型吸塵吸水マット +10.1%
 - ・インサイド（屋内専用オーダーメイドマット） +21.0%
 - ・その他のマット ▲1.4%
 - （ ※ ベーシックマット ▲0.6% ）

●役務提供サービスの伸びは若干鈍化するも、前年同期比プラス

- お客様売上高合計 +0.9%
 - ・サービスマスター（含 ファシリティ） +0.3%
 - ・害虫獣駆除（ターミニックス） +1.7%
 - ・庭木お手入れサービス（ツールグリーン） +13.6%

●イベント運営・関連用品レンタル（レントオール事業）は依然好調

- レントオール
 - ・レントオール（イベント関連等）お客様売上高 +6.4%

営業利益

(単位：百万円)	前2Q	当2Q	増減額	率(%)
セグメント営業利益	6,084	6,360	+276	+4.5

- 売上増加に伴う売上総利益の増加 +1億円

- 原価率改善に伴う売上総利益の増加 +11億円
 - スタイルクリーナー原価減少 +6億円
 - マット等新布投入減少 +4億円
 - 重油価格下落等による原価減少 +1億円

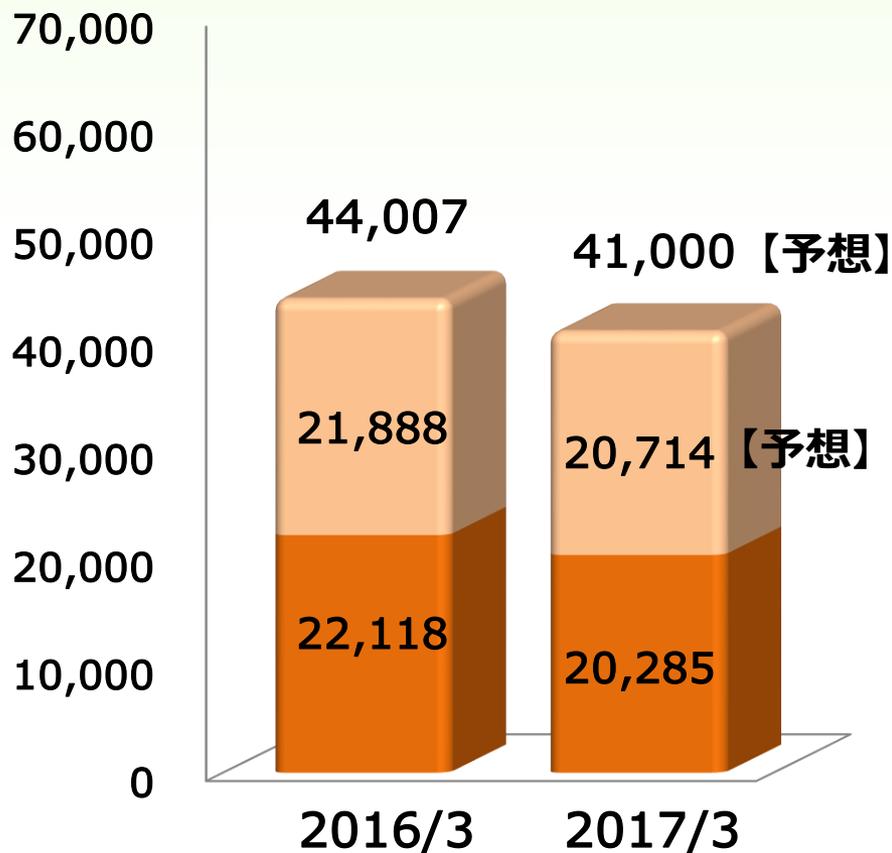
- 経費増加に伴う営業利益への影響 ▲9億円
 - 退職給付費用の増加 ▲3億円
 - 販売促進費用の増加 ▲3億円
 - その他（加盟店からの拠点譲受に伴う人件費増 他） ▲3億円

増益要因を+、減益要因を▲で表示

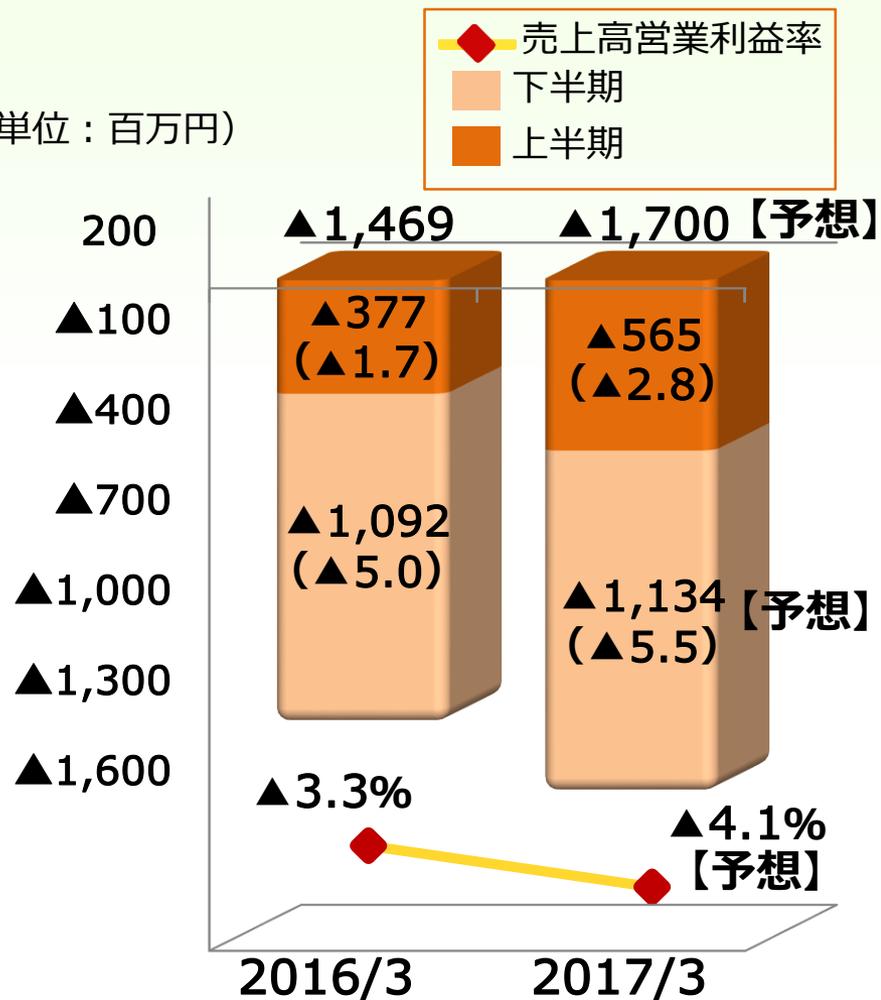
売上高

営業利益

(単位：百万円)



(単位：百万円)



売上高

(単位：百万円)

	前2Q	当2Q	増減額	率(%)
セグメント売上	22,118	20,285	▲1,833	▲8.3

●ミスタードーナツ事業

- ✓ 総お客様売上高 ▲11.0% (1Q：▲10.0%、2Q：▲12.1%)
- ✓ 既存店ベースお客様売上高 ▲8.2% (1Q：▲7.5%、2Q：▲8.8%)

➢ 稼働日数の減少 (6カ月累計) ▲5.7% (MOSDO 除く)

※ 稼働店舗数の期中増減

前上期 平均	当上期 平均	増減	
		増減額	増減率
1,284	1,214	▲70	▲5.5%

➢ 新タイプ V21店舗

前期末 店舗数	当上期中									当2Q末 店舗数		
	出店			改装			純増			計画	実績	差異
	計画	実績	差異	計画	実績	差異	計画	実績	差異			
13	2	4	+2	34	13	▲21	36	17	▲19	49	30	▲19

●その他のフード事業

- ・ 既存事業
 - お客様売上高
 - かつアンドかつ +31.7%
 - カフェデュモンド ▲3.1%
 - ザ・どん ▲10.6%
 - ベーカリーファクトリー +7.9%
 - ザ・シフォン&スプーン +211.0% (新規出店 5店)
 - アイス・デ・ライオン +134.1% (新規出店 1店)
- ・ 新規事業
 - 新規出店
 - パイフェイス 1店 (2Q末合計店舗数 3店)

営業利益

(単位：百万円)	前2Q	当2Q	増減額	率(%)
セグメント営業利益	▲377	▲565	▲188	-

- ミスタードーナツ売上減少に伴う売上総利益の減少 ▲6億円
- 原価率改善に伴う売上総利益の増加 +6億円

 - ミスタードーナツ +5億円
 - ＜ コーヒー豆調達先変更、廃棄低減、包材類仕様変更等 ＞
 - その他フード +1億円
- 経費増加に伴う営業利益への影響 ▲2億円

 - 原材料等配送費用の増加 ▲4億円
 - 退職給付費用の増加 ▲1億円
 - 出店費用等の増加 ▲1億円
 - 販売促進費用（含、広告宣伝費）の減少 +4億円

増益要因を+、減益要因を▲で表示

その他

(単位：百万円)	前2Q	当2Q	増減額	率(%)
セグメント売上	5,404	5,584	+180	+3.3
セグメント営業利益	▲5	143	+148	-

●海外（連結子会社）

- ・ ミスタードーナツ上海を8月に連結子会社化。（6ヵ月分の売上が寄与）
- ・ ダスキン香港（原材料等の調達・供給）は、ペーパータオル取扱量減少により減収。
- ・ 為替（円高）による減収影響も大きい。

●その他

- ・ 病院施設のマネジメント事業（株式会社ダスキンヘルスケア）は、増収増益。
- ・ リース、保険代理業（ダスキン共益株式会社）は微減収。

全社・消去

(単位：百万円)	前2Q	当2Q	増減額	率(%)
セグメント営業利益	▲3,020	▲3,423	▲402	-

●本社部門

- ・ 退職給付費用の増加 ▲2億円
- ・ システム関連費用の増加 ▲2億円

海外事業

➤ 海外のお客様売上高

	(単位：現地通貨)	2015.1～6月	2016.1～6月	前年同期比 増減
クリーン・ケア 事業	台湾 (千NTドル)	462,345	509,600	+47,255 (+10.2%)
	上海 (千人民元)	8,800	10,574	+1,774 (+20.2%)
	韓国 (千ウォン)	423,928	555,569	+131,640 (+31.1%)
ミスタードーナツ 事業	台湾 (千NTドル)	397,930	483,943	+86,012 (+21.6%)
	上海 (千人民元)	11,018	11,438	+420 (+3.8%)
	韓国 (千ウォン)	2,874,635	2,944,435	+69,801 (+2.4%)

※ 台湾は国として記載しています。

公表業績予想との比較

※期初公表値との比較

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
予想 (5/13)	82,800	1,600	2,100	1,200
実績	81,091	2,514	3,406	2,105
乖離額 (率%)	▲1,708(▲2.1)	+914(+57.2)	+1,306(+62.2)	+905(+75.5)

売上高 乖離の主たる要因

・クリーン・ケアグループ	〔ガスコントロール ▲6億円、レトール、その他▲3億円〕	▲9億円
・フードグループ	〔ミスタードーナツ事業 ▲9億円〕	▲9億円
・その他	〔海外事業他 +1億円〕	+1億円

営業利益 乖離の主たる要因

・クリーン・ケアグループ	〔ガスコン売上下振れに伴う粗利下振れ ▲5億円 スタイルクリーナー原価下振れ +3億円 マット等新布投入下振れ +1億円 重油単価下落等による洗浄工場のコスト下振れ +2億円 政策費未使用 +4億円〕	+5億円
・フードグループ	〔売上下振れに伴う粗利下振れ ▲2億円 原価上振れ ▲1億円 政策費未使用 +6億円〕	+3億円

2017年3月期
通期 業績予想

連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2016/3月期実績	165,203	5,372	6,707	2,983
2017/3月期 期初予想	166,500	4,400	5,500	3,100
2017/3月期 11/10修正予想	163,000	5,000	6,500	3,200
前期 対 修正予想	▲2,203 (▲1.3%)	▲372 (▲6.9%)	▲207 (▲3.1%)	+216 (+7.3%)
期初予想 対 修正予想	▲3,500 (▲2.1%)	+600 (+13.6%)	+1,000 (+18.2%)	+100 (+3.2%)

個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2016/3月期実績	138,697	3,593	6,136	1,831
2017/3月期 期初予想	138,900	2,400	4,700	2,800
2017/3月期 11/10修正予想	136,100	3,000	5,500	3,000
前期 対 修正予想	▲2,597 (▲1.9%)	▲593 (▲16.5%)	▲636 (▲10.4%)	+1,168 (+63.8%)
期初予想 対 修正予想	▲2,800 (▲2.0%)	+600 (+25.0%)	+800 (+17.0%)	+200 (+7.1%)

セグメント別修正内容

※ 期初公表値対比

(単位：百万円)

		期初 (5/13) 予想 営業利益率 (%)		修正点	修正 (11/10) 予想 営業利益率 (%)	
クリーン・ケア グループ	売上高	112,600	—	ガスコントロール▲900、役務提供サービス▲200	111,500	—
	営業利益	12,600	11.2	売上下方修正影響▲500、原価要因 (スタイルクリーナー原価他) +1,100、消費税増税対応費用+200、コスト削減+100	13,500	12.1
フード グループ	売上高	42,900	—	ミスタードーナツ▲1,900	41,000	—
	営業利益	▲1,200	▲2.8	売上下方修正影響▲600、原価上振れ▲400、コスト削減 +400、消費税増税対応費用+100	▲1,700	▲4.1
その他	売上高	11,000	—	ガスシンハルスケア他▲500	10,500	—
	営業利益	▲100	▲0.9	ガスシンハルスケア他+100	0	0.0
全社・消去	営業利益	▲6,900	—	消費税増税対応費用+100	▲6,800	—
連結	売上高	166,500	—	▲3,500 (クリーン・ケア▲1,100、フード ▲1,900、 その他▲500)	163,000	—
	営業利益	4,400	2.6	+600 (クリーン・ケア+900、フード ▲500、その他 +100、全社・消去+100)	5,000	3.1

下半期 セグメント別予想

※ 前年同期間対比

(単位：百万円)

		2017/3月期 通期修正予想 営業利益率 (%)		2016/3月期 (前期) 下半期実績 営業利益率 (%)		2017/3月期 (当期) 下半期予想 (通期予想-上半期実績) 営業利益率 (%)		増 減 増減率 (%)	
クリーン・ケア グループ	売上高	111,500	—	55,183	—	56,278	—	+1,094	+2.0
	営業利益	13,500	12.1	6,916	12.5	7,139	12.7	+222	+3.2
フード グループ	売上高	41,000	—	21,888	—	20,714	—	▲1,174	▲5.4
	営業利益	▲1,700	▲4.1	▲1,092	▲5.0	▲1,134	▲5.5	▲42	—
その他	売上高	10,500	—	5,600	—	4,915	—	▲685	▲12.2
	営業利益	0	0.0	▲196	▲3.5	▲143	▲2.9	+53	—
全社・消去	営業利益	▲6,800	—	▲2,937	—	▲3,376	—	▲439	—
連結	売上高	163,000	—	82,673	—	81,908	—	▲764	▲0.9
	営業利益	5,000	3.1	2,690	3.3	2,485	3.0	▲205	▲7.7

株主還元

配当

基本方針通り安定配当継続（年間 1株当たり40円）

« 1株当たり配当金実績 及び 予想 »

（単位：円）

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期（予想）
第2四半期末	20	20	20
期末	20	20	20
年間合計	40	40	40
配当総額 （百万円）	2,442	2,221	2,221
連結配当性向 （%）	71.2	76.7	68.1

※ 連結配当性向 = 1株当たり計算

自社株買いと自社株消却

	《取得株数》	《消却株数》
2009年3月期～2016年3月期（前期）	12,184,000株	9,900,000株
2017年3月期（当期 上半期）	※ 889,200株	
上場来通算	13,073,200株	* 9,900,000株
		(9月末現在の自社株保有数) 2,838,197株
		(現在の発行済株式総数) 57,494,823株

* その他の自己株処分として、株式交換に360千株使用。

※ 当期7/29公表 自社株買い 期間 2016.8.1～2016.12.22
 取得株数上限 1,500千株
 取得金額上限 3,000百万円
 > 2016.10.31現在 取得済株数 1,114千株

現在の取り組み

中期経営方針2015 進捗

■ 基本方針

事業モデルの構築

ビジネスプラットフォーム構築

◎ ホームサービス

お客様との接点多様化

◎ ビジネスサービス

衛生総合サービス提案

◎ ライフケアサービス

シニアを中心とした市場開発

◎ ミスタードーナツ

立地タイプ別新型店舗

◎ フードサービス

新業態出店展開

◎ 海外展開

東南アジア・中国へのドミナント出店

◎ 新規事業

M&A・提携・海外ブランド導入

構造改革

原価率5%低減・最適経費の追求

新たな成長

トピックス

ミスタードーナツ

新事業運営方針（11月7日 記者発表）

「BIG APPLE」の子会社化

多様な人材の確保

ミスタードーナツのブランドスローガン

いいことあるぞ
Mister Donut

お客様の感情に訴えるブランド価値の創造

NEW MISDOへ

NEW MISDO~ブランド価値の拡大

主要顧客と利用動機に合わせた店舗フォーマット

手づくりドーナツ

利用動機を広げるメニュー強化（食事、軽食、デザート）



【テイクアウト専門店】
Mister Donut to go
三ツ境ライフショップ
2016年11月8日オープン

ミスタードーナツ 新事業運営方針

お客様と利用動機に合わせた最適な店舗タイプへの改装促進

▶ミスタードーナツの主要顧客と利用動機に合わせ、フォーマットを細分化



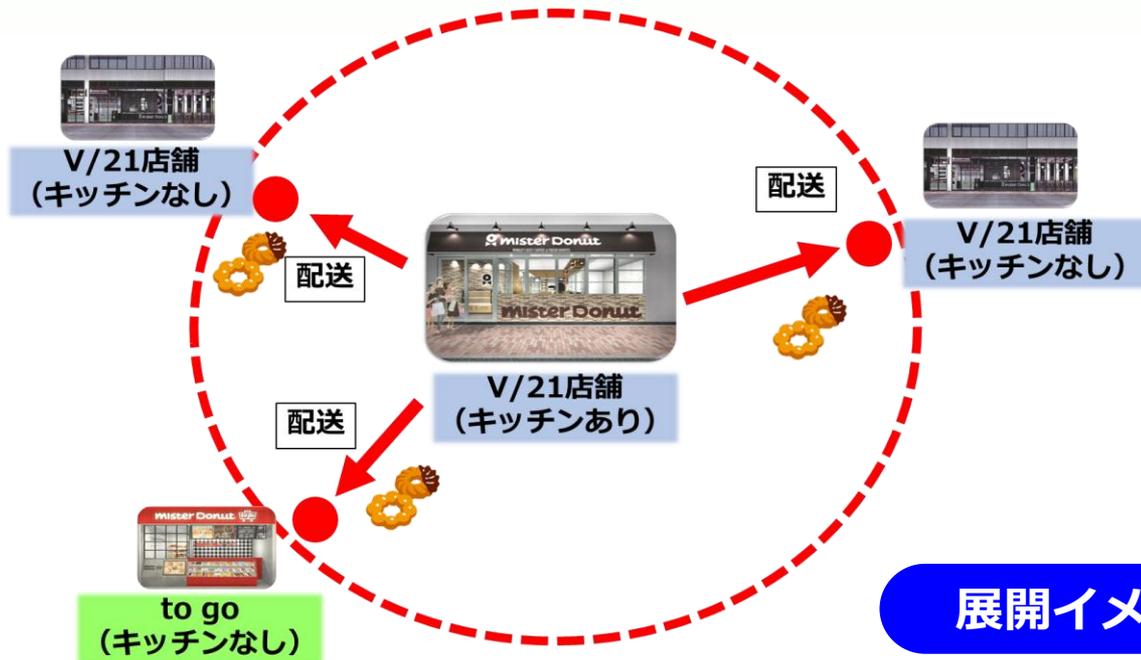
お客様と利用動機に合わせた最適な店舗タイプへの改装促進

▶ 「キッチンありタイプ」と「キッチンなしタイプ」を複合的に近隣に出店

低投資による
空白商圈への出店

母店となるショッパ
の製造効率向上

ドミナント化による
経営効率向上



ミスタードーナツ 新 事業運営方針

「ギフト要素」をプラスしたテイクアウト専門ショップ



通勤途中にも
お手軽に
購入しやすい

「家族へのおみやげ」
+
「ギフトの要素」



to goでしか
買えない限定ドーナツ



主要顧客と利用動機に合わせた店舗形態への改装と新規出店

NEW MISDO 店舗数

V/21 (キッチンあり)	2016年10月末 店舗数 36店	2021年3月末 目標店舗数 1,000店
V/21 フードコートタイプ		
V/21 (キッチンなし)		
to go (テイクアウト専門店)		
リフレッシュ改装		2021年3月末 目標店舗数 200店

「いいことあるぞ」ミスタードーナツ

きっかけづくり

● 季節・催事商品の強化

11月16日発売
ビッグドーナツ（直径 約18cm）



● 健康志向商品の導入



カフェインレスコーヒー



油分カットドーナツ

お客様満足度

● ホスピタリティ

- ・ 地域のお客様に喜んでいただくおもてなし
- ・ 「あなたがいるから」と言っていただけのおもてなし

リピート促進

- スタンプカード
- ミスタードーナツカードアプリ



毎日おいしいプライスへ。



35種類ドーナツの価格を手頃感が感じられる
108円～140円（税込）の価格帯に見直し

「BIG APPLE」の子会社化

Big Apple Worldwide Holding Sdn.Bhd 子会社化

マレーシア及びカンボジアで「BIG APPLE」ブランドのドーナツショップを展開

2015年12月期 売上高	35,892千マレーシアリングgit (約9億円)
店舗数	マレーシア 82店 カンボジア 5店 (直営11店 フランチャイズ76店)

店舗数 2016年11月4日現在



サービス業として大切な人材の確保

■勤務地・職務を限定した、非正規雇用者の正社員登用

正社員エリア専任職として登用（毎年実施）

【条件】月給制、賞与・退職金あり、転勤なし

【応募資格】

- ・入社時点で59歳以下
- ・有期の限定社員勤続半年以上、またはパート従業員勤続3年以上

※実績：2016年10月1日 採用80名

■家事支援外国人受入事業～外国人家事労働者の有期雇用

国家戦略特別区域で推進する家事支援外国人受入事業の「特定機関」として、第三者管理協議会から以下の地域での認可を受けている。

- 神奈川県
- 大阪市

ご参考

ダスキン単体

(単位：百万円)

	2016/3月期 2Q累計	2017/3月期 2Q累計	増減		(ご参考) 2016/3月期
			増減額	増減率(%)	
売上高	69,149	67,051	▲2,097	▲3.0	138,697
営業利益	1,566	1,274	▲291	▲18.6	3,593
(売上高営業利益率)	(2.3%)	(1.9%)	(▲0.4)	—	(2.6%)
経常利益	3,256	2,967	▲288	▲8.9	6,136
(売上高経常利益率)	(4.7%)	(4.4%)	(▲0.3)	—	(4.4%)
当期(四半期)純利益	2,120	2,098	▲21	▲1.0	1,831
(売上高当期純利益率)	(3.1%)	(3.1%)	(+0.0)	—	(1.3%)

クリーン・ケアグループ

※売上内訳・・・①レンタル ②商品売上 ③ロイヤリティ(定期レンタルはロイヤリティなし) ④直営店

訪問販売

ご家庭向け

定期レンタル

- ダストコントロール・・・モップ、マット等
- エアークリーン・・・空気清浄機
- ウォータークリーン・・・浄水器

役務提供サービス

- サービスマスター・・・ハウスクリーニング
- メリーメイド・・・家事代行
- ターミニックス・・・害虫獣駆除・予防
- トウルグリーン・・・庭木手入れ

ドリンクサービス・・・ボトルドウォーター

ヘルス&ビューティ他・・・化粧品、健康食品

ホームインステッド・・・高齢者生活支援

事業所向け

定期レンタル

- ダストコントロール・・・モップ、マット等
- クリーンサービス・・・化粧室周り関連商品
- エアークリーン・・・空気清浄機
- ウォータークリーン・・・浄水器
- ワイプフルサービス・・・ウェス

役務提供サービス

- サービスマスター・・・ハウスクリーニング
- ターミニックス・・・害虫獣駆除・予防
- トウルグリーン・・・庭木手入れ

ユニフォームサービス・・・リース、販売、クリーニング

ドリンクサービス・・・オフィスコーヒー

店舗

レントオール・・・イベント企画・運営
日用品レンタル

ヘルスレント・・・介護用品レンタル

フードグループ

※売上内訳・・・①加盟店への原材料売上
②ロイヤリティ ③直営店

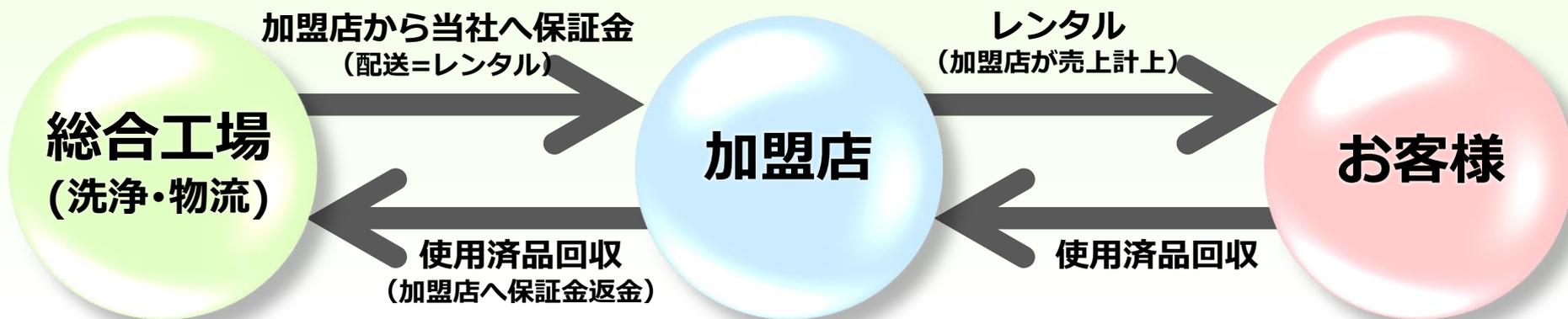
- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| ミスタードーナツ・・・手作りドーナツ専門店 | アイス・デ・ライオン・・・アイスクリーム専門店 |
| MOSDO・・・モスバーガーコラボ | ザ・シフォン&スプーン・・・シフォンケーキ |
| かつアンドかつ・・・とんかつレストラン | ザ・どん・・・どんぶり専門店 |
| カフェデュモンド・・・カフェオレとベニエ | 四季五感・・・海鮮中心おひつ御膳 |
| ベーカリーファクトリー・・・郊外型大型ベーカリー | パイフェイス・・・パイ専門店 |

その他

- (株)ダスキンヘルスケア・・・病院の衛生管理サービス
- ダスキン共益(株)・・・リース事業、保険代理業
- 海外・・・ダストコントロール
ミスタードーナツ
ダスキン香港

モップ・マット等のレンタル

商品を繰り返し使い、寿命が尽きるまで使い切るという発想が根幹



直営及び子会社	13工場
協力会社	32工場
合計	45工場

直営・子会社拠点	81拠点
FC拠点	約1,900拠点
営業拠点	約2,000拠点

訪問販売員
約68,500人

家庭市場のお客様
約520万軒

事業所市場のお客様
約122万軒

① 全国を網羅する充実した生産・販売体制

この資源循環型ビジネスモデルを全国規模で確立する多額の投資には、工場体制の整備、レンタル用商品の資材購入にが必要であり、加えて全国的な訪問販売員の組織構築に時間と費用を要するため、競合は少ない。

② 強固な顧客基盤

対面販売できる広範な顧客基盤を有している点が強み。特に家庭市場における顧客基盤が強固である。